

One for All

J-LEASE COMPANY NEWSLETTER

2024 March

vol.

92



特集

社長メッセージ
未来創造プロジェクト
創立20周年「感謝の集い」
2023年 忘年会
J-LEASE STATION

私たちの未来ビジョン

Future vision

信用を保証して安心を生み出し、
誰もが「自分の人生をまっとうできる社会」をつくる。



企業理念

Philosophy

私たちは、
社会の安定と発展に貢献する
責任を自覚し、
公正かつ誠実な企業活動を基盤とした
創造的なサービスの提供を通して、
全社員と私たちに関わる
全ての人の幸せを追求します。



中期経営計画

ビジョンを実現するための中期戦略・数値目標



一年間・四半期の目標

ビジョンを実現するための年度施策・数値目標



私の日々の仕事

幸せな人生と、ビジョン実現につなげる日々の業務

企業文化

Corporate culture

ジェイリースの仕事とは、
人間が人間らしく生きるために欠かせない「信頼」を扱う仕事であり、
その礎となる組織は、ひとりの人間を尊重し、
すべての社員が自主自律のもと、仲間への貢献を分かち合える組織であるべきである。

Message from Tsuchi Nakashima

社員の皆さんへの

社長メッセージ



ジェイリース、あすみらい、ジェイリースFCの大切な社員の皆さん、日々ご尽力をくださり本当にありがとうございます。中島土です。

また、OFAを読んでくださっている皆様にも、弊社と貴重なご縁をいただいておりますこと深く感謝申し上げます。

新年のメッセージをこちらにも掲載させていただきますので、改めてご覧いただけたら嬉しく思います。

本年のテーマは「成長」とさせていただきます。

成長とはいったい何でしょうか？

この成長という、ややもすると漠然とした言葉について、お正月に家族で話してみました。

中学二年生の娘は「私にとっての成長とは、自立だよ」と言いました。続けて、「将来、自分で生活できるようになったら、人の役に立ちたい」と言ってくれた娘を誇りに思います。

私個人にとっての成長は「見えないものが見えるようになる」ということです。

これは決してスピリチュアルな話ではなく、信用や優しさ、そして愛のような視覚で捉えることができないものを心の目で捉え、それをより一層自分のものにすることができるようになることと定義しています。

では、ジェイリースでの私自身の役割と責任からなる成長とは何でしょうか。

それは、同じように目には見えませんが、社員と社員の大切な人、そして当社に関わってくださる方の「幸せ」に、最も貢献する力を持つということです。

では、あなたにとっての成長とは何でしょうか？私と娘の成長の定義が違ったように、きっとあなたご自身の成長の定義があるはずです。

私がこのような問いかけをさせていただくことには理由があります。

会社は、個人の集合体です。

だからこそ、会社の成長には、社員お一人おひとり、つまりあなたの成長がかかせません。

私は、この一年を通してあなたと共に成長し、ジェイリースをあなたの人生の自己実現の舞台として、そして幸せを生み出し続ける企業へ更に成長させるよう、力を尽くしてまいります。ジェイリースは、これから益々面白くなります。

企業理念の核心である「幸せの追求」そして、未来ビジョンである「誰もが自分の人生をまっとうできる社会の実現」を目指して、本年も一緒に頑張ってみましょう。

末筆ながら、皆様の益々のご多幸とご健勝を心よりお祈りしております。



ジェイリース株式会社
代表取締役社長

Tsuchi NAKASHIMA

中島 土



ジェイリース株式会社

創立20周年 “感謝”の集い

今号では、2023年9月に大分、10月に東京で開催いたしました、
「創立20周年 感謝の集い」の様子を紹介いたします。



新社長紹介の様子 会長と社長が固い握手を交わしました。



会場入口のフラワーアレンジメント

おかげさまで弊社は2024年2月をもちまして、創立20周年を迎えることができました。これもひとえに皆様の温かいご厚情の賜物と深く感謝申し上げます。

創立20周年を迎えました



【継承】



【永遠に連続する希望の維持・持続】

肖像画披露／画家の柳堀淳子様にもご登壇いただき、肖像画への想いを語っていただきました。



鏡開きの様子



大分は衛藤副社長、東京は吉田副社長が中締めを務めました！



20枚の社史パネル(写真は東京会場)／社史映像におさまりきらなかった軌跡を壁一面に展示。



「創立20周年 感謝の集い」プログラム

1. 社史映像
 2. 会長挨拶
 3. 新社長紹介
 4. 社長挨拶
 5. ご来賓挨拶
 6. 鏡開き・乾杯
 7. ジェイリース奨学基金の紹介・祝辞
 8. 肖像画披露
 9. ジェイリースFCの紹介
- ※一部省略



20周年記念オブジェ
ロゴの象徴でもある
矢羽根のマークが光ります。

ホワイエには弊社20周年の軌跡を辿る社史パネルと、20周年記念オブジェを展示。弊社役員も感慨深く眺めていました。

ホワイエの展示紹介

20th Anniversary

それぞれの会場で複GMと選手のトークコーナーを設け、意気込みを語っていただきました！2024シーズンの見どころはP20、21をご覧ください！

ジェイリースFCの登壇



20周年ロゴ入り大分焼酎「神々」

20周年ロゴ入り樹

特別仕様の榎と焼酎をお持ち帰りいただきました。

お土産の紹介

ジェイリースの20周年を振り返る社史映像では中澤常務執行役員と湯池常務執行役員に、コメント出演いただきました！
お二人とも最初は緊張の様子でしたが、インタビュー撮影はスムーズに進み、素敵な社史映像になりました！

社史映像裏側



記念ロゴの紹介

矢羽根ロゴが20周年ver.にアレンジされました！



当日は設えに至らぬ点もあったことと存じますが、ジェイリースに関わる皆様のご期待に添えますよう、従業員一同更なる研鑽を重ねてまいります。
今後とも変わらぬご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

中島社長登壇「地域と経済」 @大分大学



大分大学経済学部内で設置されている大分銀行寄附講義「地域と経済」に、中島社長が登壇されました。

この寄附講義は、大分で活躍されている経営者やリーダーが、学生の皆さんに対して様々なテーマで講義をするというものです。

あなたは将来、 何故働くのか ～目的とビジョン～

2023年11月1日(水)当日は190名弱の学生が参加され、目的をもって働くことの意義やなりたい自分に近づくためのプロセスについての講義に、興味深く聞き入っている様子でした。これから社会に羽ばたく学生の皆さんには「自分は何のために働くのか」を考えていただくよい機会になったのではないのでしょうか。講義後のアンケートからも、話が面白く、とても有意義な時間だったとのお声を多数いただきました！



学生アンケートより

▼今の自分には「ありたき自分」というビジョンがなく、ただなんとなく生きていくことに気づかされた。将来どんな人間になりたいかは、生きていくうえで非常に重要なことであり、自分なりに意識してみようと思った。

▼会社は自己実現の舞台であり、手段であるという話が印象的だった。自分の自由な時間を犠牲にしてお金を稼ぐために会社で働くのだと考えていたが、そうではなく、会社で働くことで自分の幸せを実現する、という新しい視点を今回の講義を通して得ることができた。



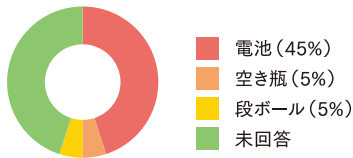
SDGsについて考えてみよう!

社員の皆さんにご協力いただき「SDGsクイズ」を実施いたしました。
252名(全体の55%)の方からご回答をいただきました。ご協力ありがとうございます!

※SDGs(Sustainable Development Goals):「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現を目指す世界共通の目標

Q1

再利用が可能な「資源ごみ」。
通常の資源ごみとしてそのまま
回収できないものは?

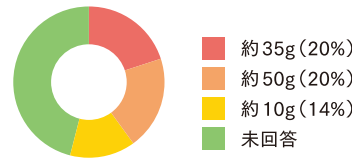


電池は資源ごみではありますが水銀が使われているため、そのまま資源ごみとしての回収ができません。自治体ごとに指定された方法で回収してもらいましょう。



Q2

レジ袋1枚を作るところから
捨てるまでの間でどれくらいの
CO2を排出する?

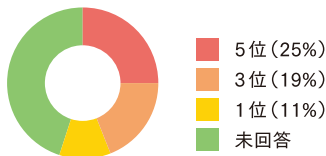


レジ袋は、ポリオレフィンフィルムという石油を原料とするプラスチックから作られ、1枚(=10g)あたり約47gのCO2を排出すると考えられます。



Q3

国連の調査によると、世界の都市圏の人口割合は
年々増加傾向とのこと。東京の都市人口は、2025
年までに世界第何位になると予想されている?

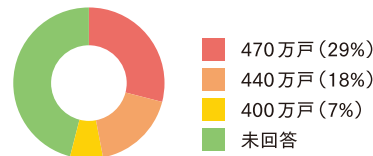


首都圏エリアの内、埼玉・千葉・神奈川には、日本の総人口の約3割が居住しています。都市への人口集中度合いは、世界規模で見ても最も高くなっており、これに伴い、地方の過疎化による不動産物件の空室化が問題視されています。



Q4

空き家の数はここ20年で1.5倍に増加。
2030年までに空き家の数は、どれくらいに
なると予想されている? (出典:国土交通省 / 2022年)



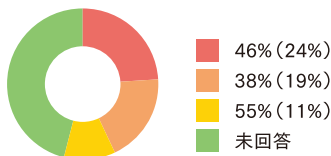
8割以上の市区町村において、空き家の利活用に関する取り組みを実施。具体的には「移住・定住」や「2地域居住」の促進のほか、「地域創成」などを目的に実施している自治体が多いといえます。※ 補足:2018年時点の空き家の数…349万戸



Q5

35年ほど前は全体の20.8%だった単独世帯。
2020年時点では全体の○%?

(出典:内閣府男女共同参画局 / 2023年)



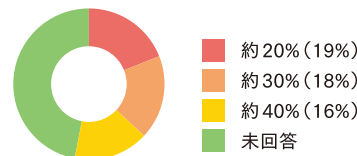
逆に35年ほど前は全体の40%を占めていた「夫婦と子ども」世帯は、2020年において全体の25%という結果が出ています。家庭の在り方における多様性が伺えます。



Q6

20代男性の約○%が「2ヶ月以上の育児休業
を取得したい」と回答。全体の○%?

(出典:内閣府男女共同参画局 / 2023年)



ちなみに当社における男性の育児休業取得率は、対象者の42%という結果に。(2022年度実績)
取得期間は1ヶ月~1年間とさまざまで、個人の状況に合わせた育休取得を推奨しています。



今回、都市圏での人口と空き家の数が増加傾向を背景に、住まいや暮らしの変化を中心とした設問の社内調査結果を掲載しました。中でも、東京の都市人口が2025年までに世界1位になるという予想に初めて気づかれた方も多かったと思います。持続可能な社会を目指し、当社としても今後さらに世の中の動きに着目し、サービスのご提供に生かすと共に、当社ビジョン「誰もが自分の人生をまっとうできる社会」の実現につなげていきたいですね。



パブリックビューイングの様子 / 大分本社

いつもジェイリースFCを応援いただきありがとうございます！

我々ジェイリースFCの昨シーズンは、九州リーグを3位で終え、JFL昇格を懸けて出場した全国社会人サッカー選手権大会では、初戦で強豪の栃木シティFCを倒し1回戦を突破。その後2回戦も勝利し、JFL昇格への道筋となる全国地域サッカーチャンピオンズリーグへの出場まであと1勝というところで挑んだ準々決勝で、残念ながら敗退となり、目標のJFL昇格は叶いませんでした。

その準々決勝では、大分本社をはじめ全国の支店でパブリックビューイングを実施していただき、多くの社員の皆様から画面越しの熱い応援をいただきました。過酷な連戦でしたが、皆様の応援が苦しいながらも選手があと二歩を走れる力となりました。本当にありがとうございました。

ベスト
イレブン
2023

DF 本多 琢人 選手
ほんだ たくと



さて、今シーズンは、創部より6年間チームを率いた永芳さんが監督退任ならびに選手引退となり、GM(ゼネラルマネージャー)へ就任、新監督として甲南大学サッカー部監督やJ2ファジアーノ岡山トップチームコーチを務めた柳川雅樹氏を迎えました。そして新コーチには大分トリニータで活躍した山崎哲也氏が就任し、更に新加入選手を5名加えた新たな体制の下、1月17日よりトレーニングを開始し今シーズンのスタートを切りました。

今年こそは悲願のJFL昇格を達成するため、新チーム一丸となって更に熱く闘ってまいります。

今シーズンのホーム開幕戦は4月14日(日)ジェイリーススタジアムで11時キックオフに決定しました。

ジェイリースFCの試合は全試合無料ですので、ぜひ試合会場へ足を運んでいただき、皆さんの声援でチームを後押ししてください！

今シーズンもジェイリースFCをよろしくお願いたします！

NEW!! NEW!! NEW!! 新加入メンバーのご紹介 NEW!! NEW!! NEW!!



DF

しまづ らいせい
島津頼盛 選手
出身地 | 大阪府
前所属 | FCティアモ枚方



Trainer

くらもと かずや
倉本和弥 トレーナー
出身地 | 神奈川県
前所属 | 日本文理大学
サッカー部(トレーナー)



Assistant Coach

やまざき てつや
山崎哲也 コーチ
出身地 | 静岡県
前所属 | アビスパ福岡
(U-18監督)



Head Coach

やながわ まさき
柳川雅樹 監督
出身地 | 兵庫県
前所属 | ファジアーノ岡山
(トップチームコーチ)



DF

はやし ひさし
早矢仕久志 選手
出身地 | 千葉県
前所属 | レイラック滋賀FC



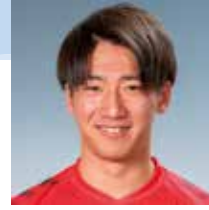
MF

ながまつ きょうせい
永松恭聖 選手
出身地 | 大分県
前所属 | 鹿屋体育大学
サッカー部



DF

ふかざわ たくま
深澤卓真 選手
出身地 | 岡山県
前所属 | 延岡AGATA



FW

のべ ゆうた
延祐太 選手
出身地 | 香川県
前所属 | 福島ユナイテッドFC

子ども向けサッカー教室



- ありのみ保育園(月1回)
- ここカラー
- 放課後チャレンジ教室

福祉施設訪問



- 大東リハビリテーションセンター
もみの木(月1回)
- フェリス千歳(月1回)

清掃活動



- 西部スポーツ交流ひろば周辺
(月1~2回練習後に実施)
- 試合遠征時の宿泊先周辺ごみ拾い

CSR 活動

現在の活動内容

ジェイリースFCは「地域に愛され、誇りとなる地域密着クラブ」をクラブビジョンとして掲げ、地域貢献活動にも力を入れています。
主な活動内容としては、大分県内の保育園や幼稚園、地域の小学生を対象としたサッカー教室などのスポーツ振興開催、高齢者デイサービスなどの福祉施設を訪問しての健康増進活動、普段の練習場周辺や遠征時宿泊先周辺の清掃活動などです。
活動報告をジェイリースFC公式HPのブログで公開しておりますので、ぜひご覧ください！

サッカーを通じた地域貢献

ジェイリースFCの選手と楽しくサッカー教室
県内の福祉施設の訪問など
日々活動をしています



JL × SDGs

大分市に本拠地を置く実業団サッカークラブ ジェイリースFCです。

ジェイリース(株)のCSR活動ならびにクラブ理念として「地域密着」を掲げ、主に子ども達を対象としたサッカー教室をはじめ、福祉施設の訪問や練習場周辺の清掃活動など様々な活動を行っています。

今後も大分県内において更に活動の幅を広げ、老若男女全ての皆様に愛され、親しまれ、地域の誇りとなるクラブを目指します。



ジェイリースFCの
最新情報は公式SNSから!



Facebook



Instagram



X (Twitter)



LINE

